

よむソウ

～4・5・6年生向け本のリスト～no.175

こんげつ
今月は、“ともだちの本”を

しょうかい
紹介しています♪ みんなも読んでみてね。



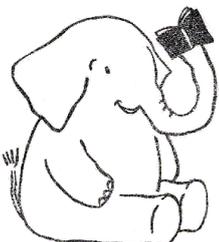
エディは読み書きはできないけれど、実はとても頭が良い。そんなエディの天才的な数学の才能を見ぬいたのは発明王のベルさんだった。

「なあエディ、きみとわたしは似たもの同士だ。きみは読み書き、わたしは発明。世間がよってたかって無理だと言ったところで、われわれは、さらにながらぶのみだ！」

『ぼくとベルさん ともだちは発明王』
フィリップ・ロイ／著 櫛田 理絵／訳 PHP 研究所

エディとベルさんが出会ったとき、ベルさんがポケットから落としたものは？

こたえがわかった人は、最後のページをみてね！



いなぎしりつちゅうおうとしょかん
稲城市立中央図書館





『ふたりは世界一!』

アンドレス・バルバ／作 宇野 和美／訳
おくやま ゆか／絵 偕成社

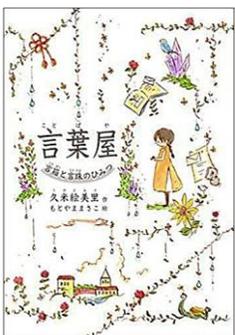
小さい男の子フワニート・トットと大きい女の子ベロニカ・フルットは、新記録をつくるのが大好き。2人は世界一の記録男のミッションに挑戦する予選会で知り合い、意気投合します。はたして、2人は新記録をつくることができるでしょうか。



空気を読めないかえで。いやなことがあるとパニックになって叫びそうになるみさき。ささいなことでキレて大あばれしてしまう和樹。おっとりしてマイペースな湊。湊のせいで受験に失敗したとってしまう兄の聡。それぞれみんな、そんな自分に困っていて…。

『となりの火星』
工藤 純子／著 講談社

ともだちの



『言葉屋 言箱と言珠のひみつ』

久米 絵美里／作 もとやま まさこ／絵 朝日学生新聞社

雑貨屋さんだと思っていた詠子のおばあちゃんは、言葉を口にする勇氣としない勇氣を提供する“言葉屋”でした。それを知って言珠職人の見習いになった詠子。初仕事としてつくる言珠は、ともだちのしいちゃんの誕生日にあげる、言葉を口にする勇氣を与えるものにしました。



4・5・6年生向き



『シュクラーン ぼくの友だち』

ドリット・オルガッド／作 樋口 範子／訳 鈴木出版

アルゼンチンからイスラエルへ引っ越してきたユダヤ人の少年ガブリエルは、友だちができず、同じユダヤ人の子たちから、いじめられて、つらい毎日を過ごしていました。そんなある日のこと、ガブリエルが出会ったのはアラブ人の少年ハミッドでした。



『バドミントン★デイズ』

赤羽 じゅんこ／作 さかぐち まや／絵 偕成社

美優は「ムリムリムリ」が口ぐせの小学5年生。憧れのバドミントン部に入ったけれど、ペアの理音は、いっしょに帰ろうとさそっても、「ほっといてください」なんていう不思議ちゃん。だから、相性抜群でベストペアって言われている、くるみとナノがうらやましかったんだ



『イラクから日本のおともだちへ 小さな画家たちが描いた戦争の10年』
佐藤 真紀／文 堀切 リエ／文 子どもの未来社

1991年に湾岸戦争、2003年にイラク戦争がおこったイラクでは、500万人以上の子が親をなくし、戦争のあと、ガンになる子が増えました。そんな状況ながらも、東日本大震災がおきた時には、「日本のおともだちへ」とメッセージを送ってくれたイラクの子どもたち。ここには、その子どもたちが見た戦争であり、平和を願うメッセージが描かれています。

こどもむけ 3がつ ぎょうじよてい
いなぎしりつ ちゅうおうとしょかん

5 (金)

6 (土)

7 (日)

しんがた
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
1
3月のおはなし会は中止します。
1
こどもえいが会のみ、もうしこみせい 申込制で行います。

26 (金)

27 (土)



28(日)ごご2:15~
こどもえいが会
『「1ねん1くみ」シリーズ
1ばんワル』
(申し込み制)

いなぎしりつ ちゅうおうとしょかん
でんわ 042-378-7111
ほむぺーじあどれす http://www.library.inagi.tokyo.jp/?page_id=216
2021 ねん2がつはっこう